



バックアップ アプライアンス Arcserve UDP 9000 v2 シリーズのご紹介

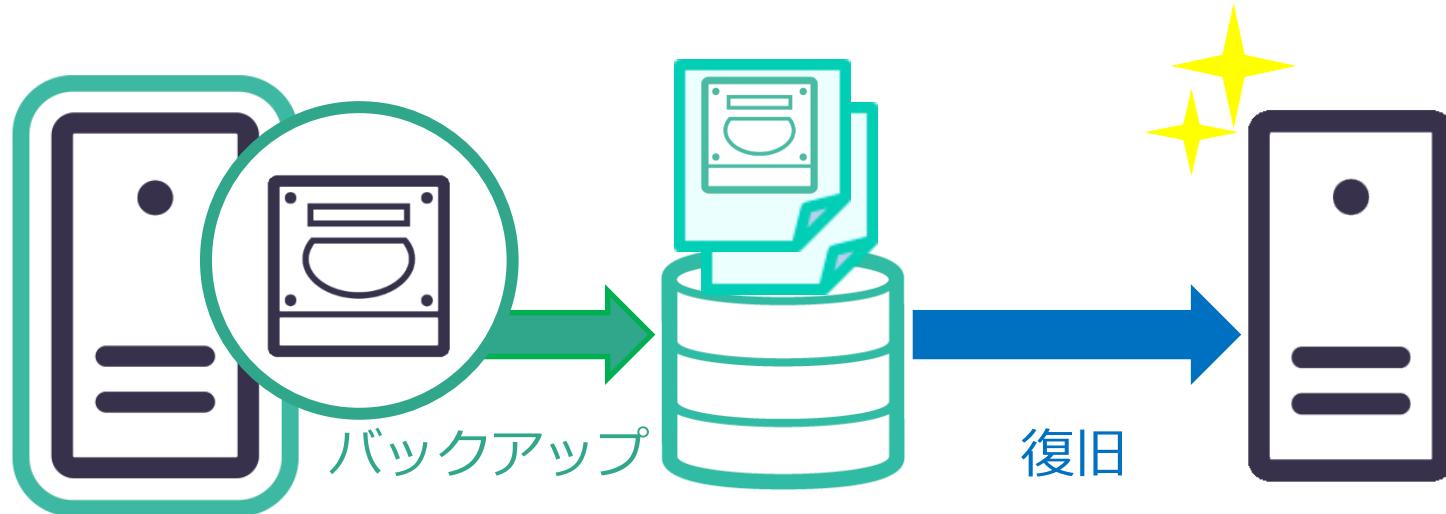
arcserve Japan 合同会社



超簡単イメージバックアップ Arcserve UDP

イメージバックアップとは

イメージバックアップとはファイル単位ではなく、ハードディスク全体を丸ごとバックアップし、ファイルに保存するデータ保護手段。OSを含め一気にリカバリできるのでシステム全体を簡単に復旧できます



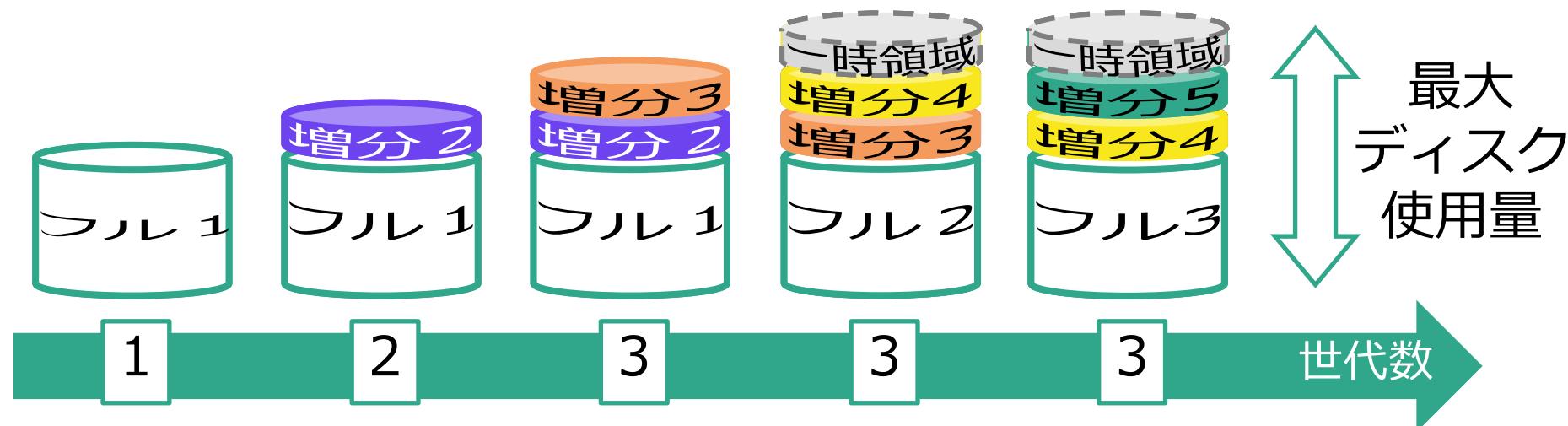
短いバックアップ時間



Arcserve UDPなら**フルバックアップは初回だけ**。以降は増分だけなので、速くて効率的！！

- バックアップの世代数が設定された数(※)を超えた際、最も古い増分とフルを合成させてフルバックアップの世代を更新

バックアップを3世代保存する場合



※初期設定では7個を保持(最大1440個まで設定可)



<事例> 霧島酒造様のバックアップデータ量推移

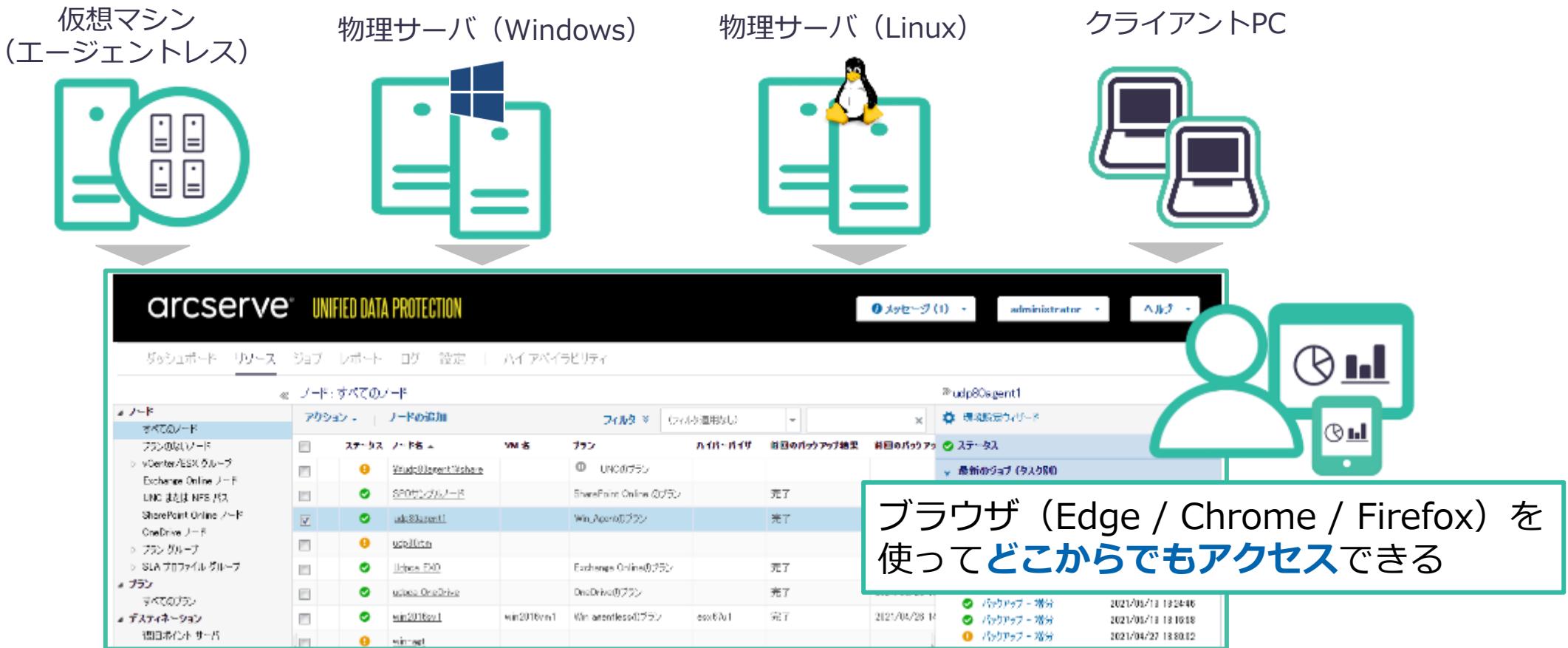


Arcserve UDPが選ばれる理由②

1つのコンソールですべてを管理できる



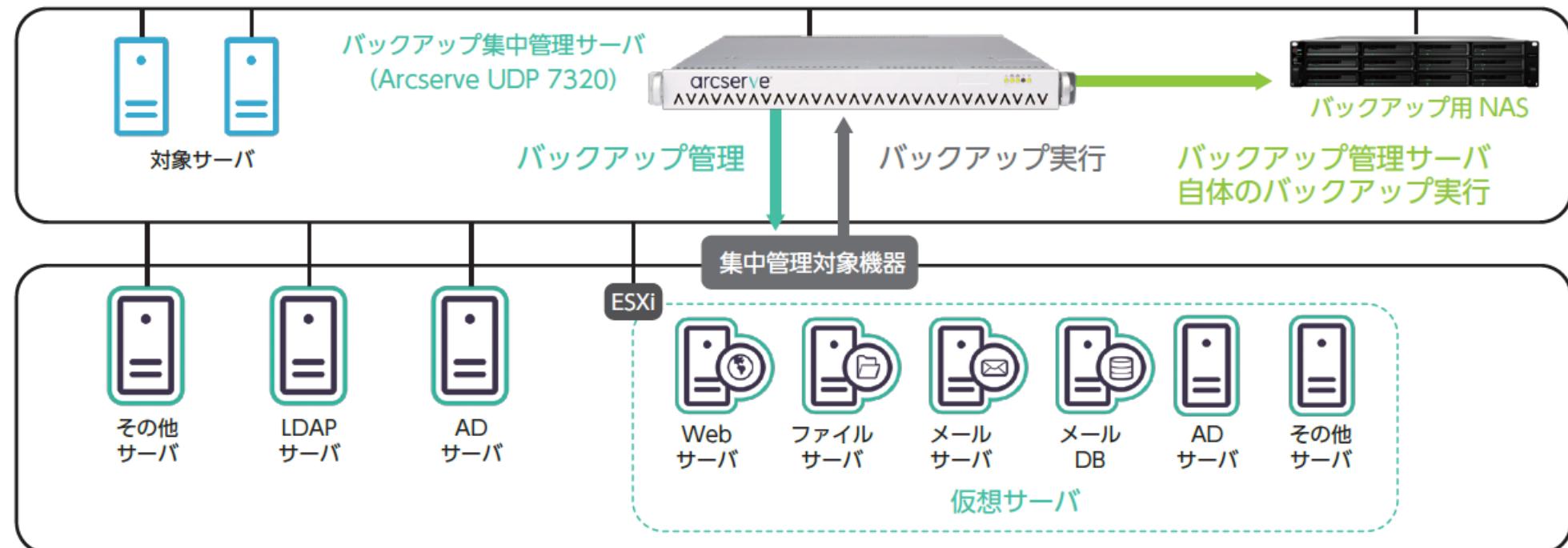
Windows/Linux、物理/仮想、バックアップ/レプリケーションをまとめて管理！
複数の製品を覚える必要はありません。





<事例> 甲南女子学園様のバックアップ構成

サーバごとにバラバラに行っていたバックアップを Arcserve UDP Appliance へ**一元化**！！
導入以前は**数日**かかっていたメールデータ復旧作業が**20分**程度に短縮！！





Arcserve UDP 9000 v2 シリーズとは？

Arcserve UDP をプリインストールしたバックアップ専用アプライアンス。
ストレージ容量 **8TB～80TB** の 6 モデルを用意しています。

従来モデルの 9000 シリーズから CPU、メモリ、SSD を新世代のものに更新しています。
オンボードのネットワークは **10GBase-T ×2ポート** で、8000 シリーズ以前より強化しています。



Arcserve UDP 9000 v2 シリーズ ここがすごい！



1、インストール不要の簡単セットアップ

バックアップ/リカバリに必要な管理コンポーネントはすべてインストール済。 ウィザードに従い
基本的な設定をするだけですぐに使えます。

2、バックアップ用に最適化されたハードウェア

重複排除機能用のSSDを標準搭載。**メモリ/SSDのサイジングが必要ありません。**
バックアップ先の容量を 8TB ~ 80TB の間で選ぶだけ！

3、Arcserve UDP のライセンスを使い放題

バックアップ対象の数や容量に関わらず、Arcserve UDP Advanced Edition のライセンスが
使い放題。 後から**サーバ台数が増えても安心**です。

Arcserve UDP 9000 v2 シリーズ メンテナンス内容



- ・ 納品から**5年間**のメンテナンスが標準セット
- ・ サポートへのお問い合わせはソフトウェア版と同じ窓口で対応
- ・ ハードウェア故障には**オンサイト**（現地訪問）対応が可能
(現地訪問は問題特定から4時間駆けつけ目標※)
- ・ Arcserve UDP の**無償アップグレード**が可能 ※※

- ※ サービス拠点(札幌、仙台、東京、名古屋、大阪、広島、福岡)より30km圏内での目標となります。
- ※ サポートの受付/作業時間は平日9時～17時30分です。ハードウェア サポートの受付/作業時間を延長する「24時間/365日 ハードウェア サポート オプション」もあります。
- ※※ アップグレード作業はお客様にて実施いただきます。

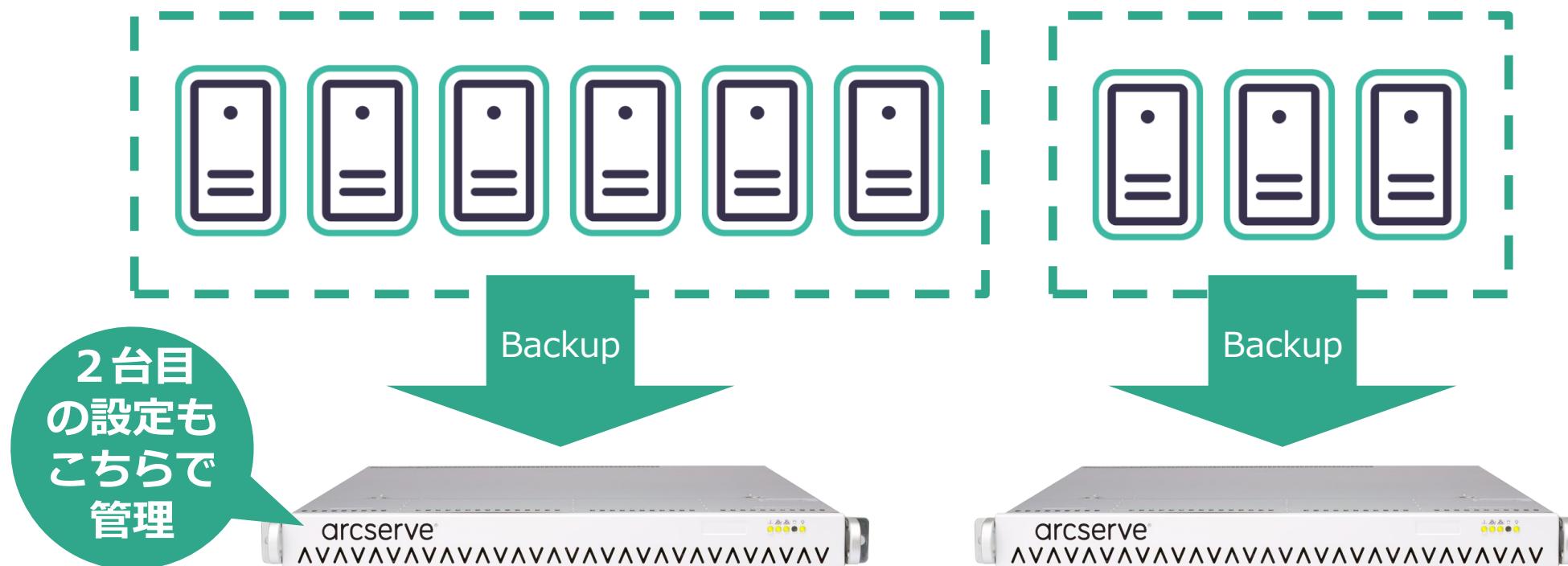


バックアップ容量がオーバーしたら？

Arcserve UDP 9000 v2 シリーズは台数を増やしてスケールアウトが可能。

2台目以降の バックアップサーバも1つの画面で**統合管理**できます！

1台目の Arcserve UDP 9200 v2 でバックアップ 2台目でバックアップ





ストレージ/テープへの接続

イーサネット、SAS、FCなどのカードを増設できます。

より**高速**なバックアップ/リストアや、**テープデバイス**への
二次バックアップが可能になります。

[Arcserve UDP 9000 v2 シリーズ (1U) 背面パネル]



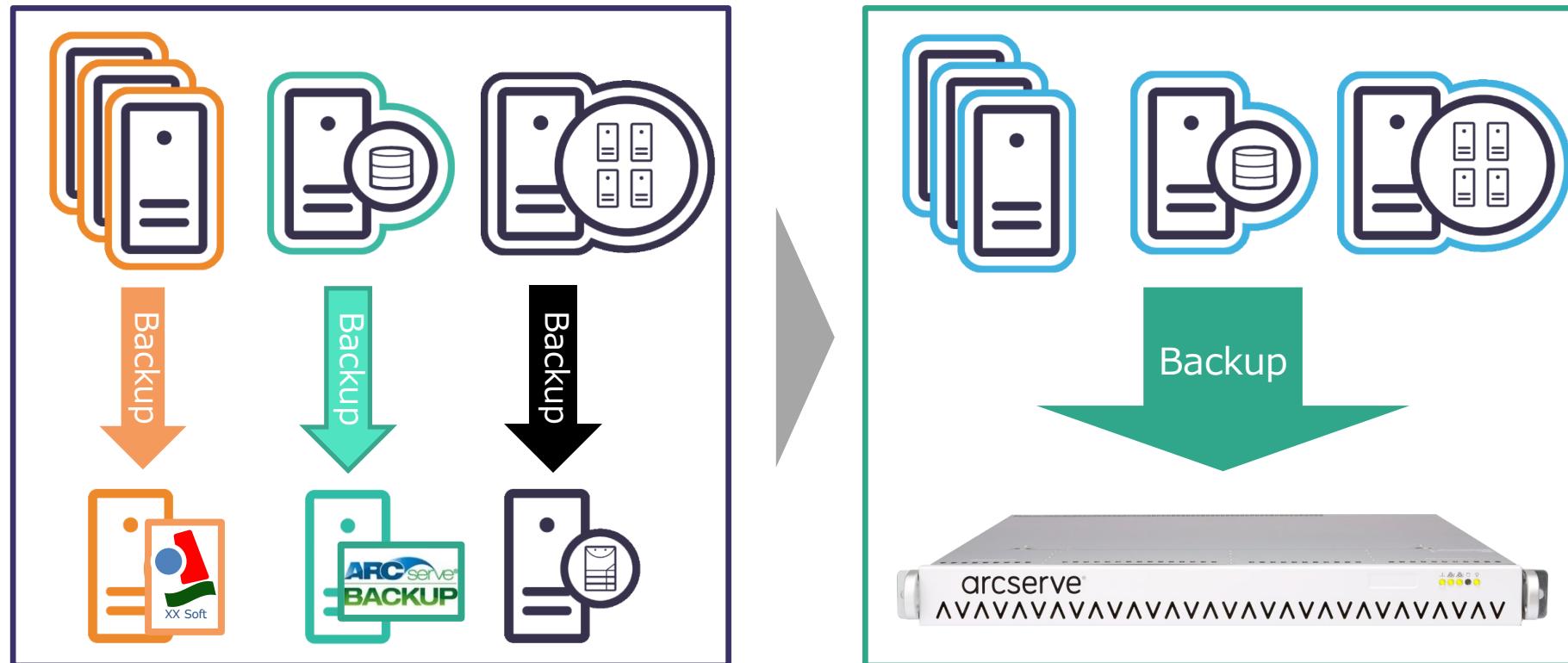
PCI-E 3.0 増設スロット

- ※ 増設カードはオプションとして購入する必要があります。
- ※ 1Uモデルは最大2つ、2Uモデルは最大5つ増設できます。



(利用例 1) 混在環境の統合管理

システムごとにバラバラで、時間がかかったバックアップの運用管理を
Arcserve UDP 9000 v2 シリーズで**シンプルに統合**できます！





(利用例 2) 仮想化を検討中のお客様へ

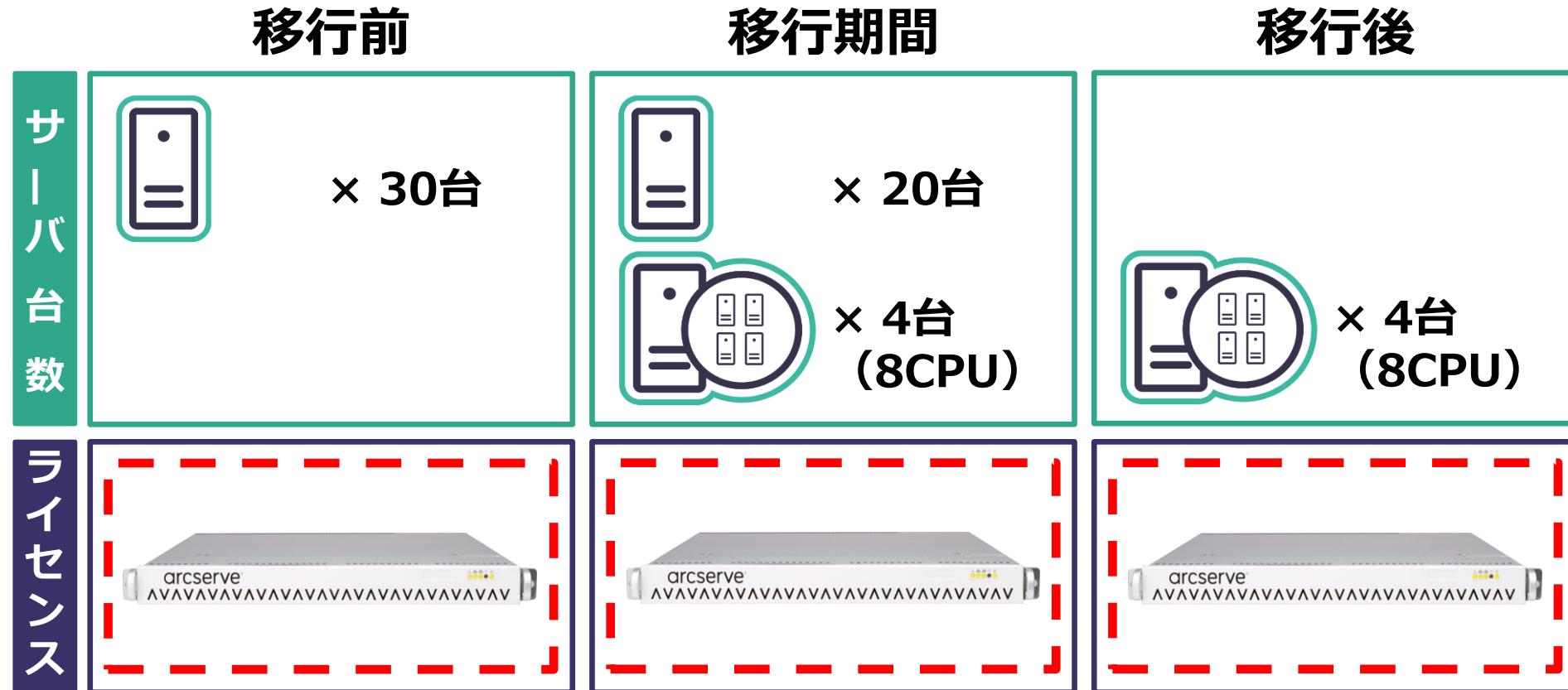
バックアップ対象に対して課金されるライセンス体系だと、過渡期に無駄が出る可能性がありました。

| | 移行前 | 移行期間 | 移行後 |
|-------|---|---|--|
| サーバ台数 |  × 30台 |  × 20台 × 4台 (8CPU) |  × 4台 (8CPU) |
| ライセンス | UDP per Server ×30 | UDP per Server ×20 UDP Per Socket ×8 | UDP Per Socket ×8 |



(利用例 2) 仮想化を検討中のお客様へ

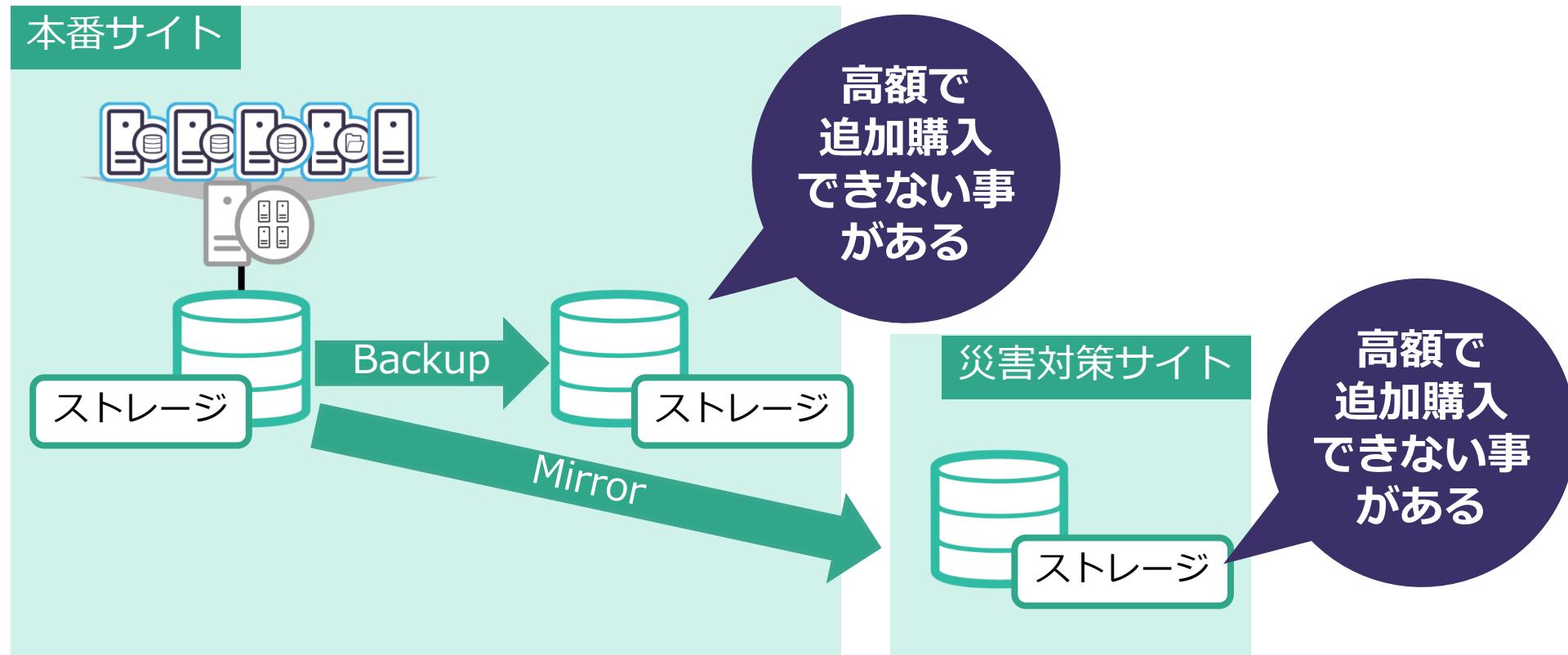
ライセンスが使い放題のArcserve UDP 9000 v2 シリーズなら
移行前も移行期間も移行後も**無駄なく**そのまま使えます！





(利用例 3) 仮想基盤の遠隔バックアップ

ストレージの機能でバックアップやデータの遠隔転送を行おうとすると、
プライマリストレージと同等の高額なストレージが3倍の台数必要に…

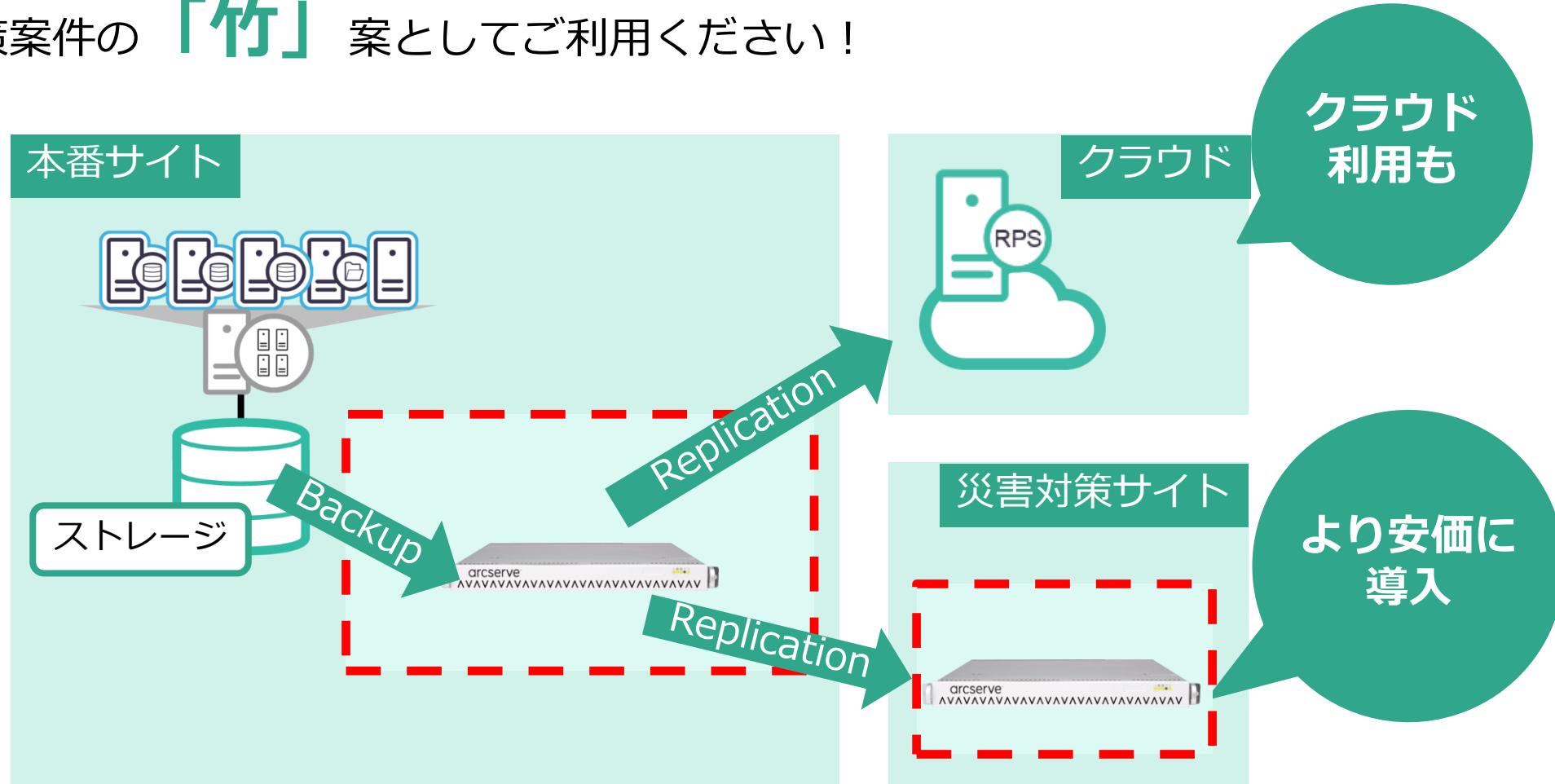




(利用例 3) 仮想基盤の遠隔バックアップ

高すぎる遠隔バックアップを Arcserve UDP 9000 v2 シリーズでより安価に。

災害対策案件の 「竹」 案としてご利用ください！





Arcserve UDP 9200 v2 / 9220 v2 仕様

(※ 1 TB = 1,000,000,000,000 バイト)

| | Arcserve UDP 9200 v2 | Arcserve UDP 9200-6 v2 | Arcserve UDP 9220 v2 | Arcserve UDP 9220-6 v2 |
|-----------------------|---|---------------------------|-------------------------|---------------------------|
| オペレーティングシステム | Windows Server 2022 Standard Edition | | | |
| ストレージ容量 (RAID設定) | 12TB (RAID5) | 8TB (RAID6) | 24TB (RAID5) | 16TB (RAID6) |
| ハードディスクドライブ | 4TB SAS × 4 | | | |
| ソリッドステートドライブ (重複排除用) | 240GB SSD | | | |
| プロセッサ | Intel Xeon Silver 4310T, 10コア 20スレッド, 2.3 GHz | | | |
| RAM | 32GB | | | |
| IPMI & ネットワークインターフェース | IPMI x 1 & 10 GbE (RJ45) x 2 | | | |
| 拡張スロット | PCI-E 3.0 スロット × 2 にオプションのSAS/FC/イーサネットカードを増設可能 | | | |
| 寸法 (H x W x D) | 4.3 x 43.7 x 65cm (1U - 19" ラックマウントレール付) | | | |
| 重量 | 最大14.8kg | | | |
| 電源ユニット | 700/750W x 2 (リダンダント) | | | |
| 消費電力 (起動時/アイドル時/高負荷時) | 308W(311VA)/134W(138VA)/226W(228VA) | | | |
| 電源定格 | 100v-240v AC 50/60Hz | | | |

標準搭載される機能

Arcserve UDP Advanced Edition : 繙続的な増分バックアップ、共有フォルダ (CIFS/NFS) のバックアップ、仮想マシンのエージェントレスバックアップ、Windows PC の保護、グローバルデュプリケーション、システムのベアメタル復旧、ファイル/フォルダ単位のリストア、バックアップデータの遠隔転送、テープへの二次バックアップ(オプションの増設カードが必要)、Active Directory / SQL Server / Exchange Server / SharePoint Server / Oracle DB のオンラインバックアップ、仮想スタンバイ、インスタンストVM、統合管理コンソール等



Arcserve UDP 9400 v2 / 9420 v2 仕様

(※ 1 TB = 1,000,000,000,000 バイト)

| | Arcserve UDP 9400 v2 | Arcserve UDP 9420 v2 |
|-----------------------|---|----------------------|
| オペレーティングシステム | Windows Server 2022 Standard Edition | |
| ストレージ容量 (RAID設定) | 40TB (RAID6) | 80TB (RAID6) |
| ハードディスクドライブ | 4TB SAS × 12 | 8TB SAS × 12 |
| ソリッドステートドライブ (重複排除用) | 960GB SSD | 1920GB SSD |
| プロセッサ | Intel Xeon Silver 4310T, 10コア 20スレッド, 2.3 GHz × 2 | |
| RAM | 64GB | |
| IPMI & ネットワークインターフェース | IPMI × 1 & 10 GbE (RJ45) × 2 | |
| 拡張スロット | PCI-E 3.0 スロット × 6 にオプションのSAS/FC/イーサネットカードを増設可能 | |
| 寸法 (H × W × D) | 8.9 × 43.7 × 64.7cm (1U - 19" ラックマウントレール付) | |
| 重量 | 最大25.8kg | |
| 電源ユニット | 1000/1200W × 2 (リダンダント) | |
| 消費電力 (起動時/アイドル時/高負荷時) | 694W(698VA)/280W(284VA)/461W(464VA) | |
| 電源定格 | 100v-240v AC 50/60Hz | |

標準搭載される機能

Arcserve UDP Advanced Edition : 繙続的な増分バックアップ、共有フォルダ (CIFS/NFS) のバックアップ、仮想マシンのエージェントレスバックアップ、Windows PC の保護、グローバルデュプリケーション、システムのベアメタル復旧、ファイル/フォルダ単位のリストア、バックアップデータの遠隔転送、テープへの二次バックアップ(オプションの増設カードが必要)、Active Directory / SQL Server / Exchange Server / SharePoint Server / Oracle DB のオンラインバックアップ、仮想スタンバイ、インスタンストVM、統合管理コンソール 等



ソフトウェア アップグレード オプション

Arcserve UDP 9000 v2 シリーズの標準機能（Advanced Edition）を強化し、
Premium / Premium Plus Edition の機能が使用できるオプションです。

| Edition 別機能一覧 | Advanced | Premium | Premium Plus | 利用できる製品 |
|---|----------|---------|--------------|-------------------------|
| イメージバックアップ / 共有フォルダ (CIFS/NFS ※1) のバックアップ | ● | ● | ● | |
| バックアップデータの重複排除や転送 (レプリケート) | ● | ● | ● | |
| 統合管理 | ● | ● | ● | |
| 仮想マシンのエージェントレスバックアップ (vSphere/Hyper-V/AHV ※1) | ● | ● | ● | |
| 仮想スタンバイ/インスタン VM | ● | ● | ● | |
| バックアップデータのテープ保管 (D2D2T) | ● | ● | ● | |
| VSS ライタを利用したアプリケーションのオンラインバックアップ | ● | ● | ● | |
| アシュアードリカバリとSLAレポート | ● | ● | ● | |
| 役割ベースの管理 | | ● | ● | |
| ハードウェアスナップショット対応 (NetApp/Nimble/3PAR/DellEMC Unity) | | ● | ● | |
| Oracle RMAN と連携したバックアップ | | ● | ● | |
| アシュアードセキュリティスキヤン | | ● | ● | |
| Arcserve Backup すべての機能/全エージェント/全オプションの利用 ※2 | | ● | ● | Arcserve Backup |
| Arcserve Replication ファイルサーバのデータ複製 | | ● | ● | |
| Arcserve Replication アプリケーションサーバのデータ複製 | | | ● | Arcserve Replication/HA |
| Arcserve High Availability ファイル / アプリケーションサーバの自動切替 | | | ● | |

※1：購入時に申請いただく事で、AHV 上の仮想マシンまたは Nutanix Files のバックアップを行うための Advanced Edition for Nutanix ライセンスを提供いたします。

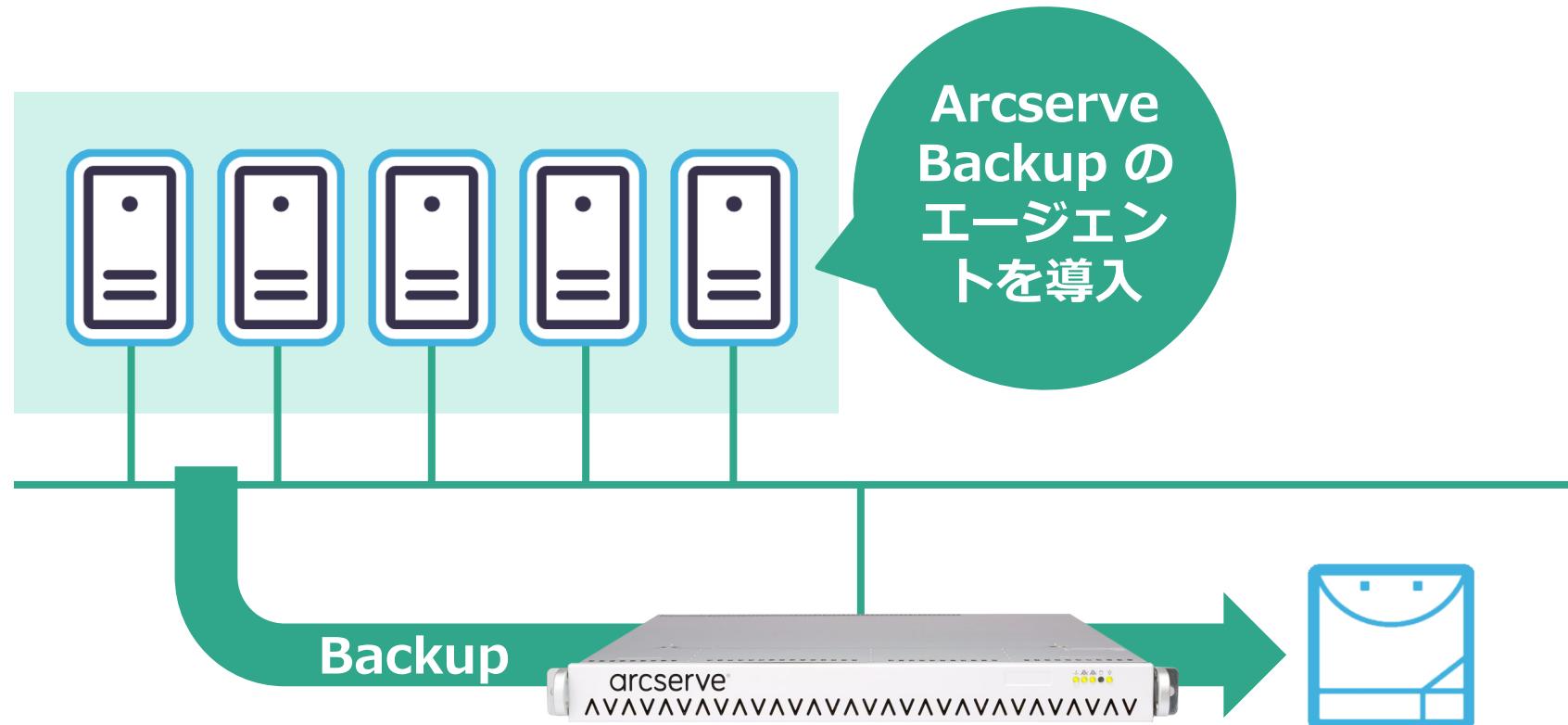
※2：「すべての機能/全エージェント/全オプション」とは、日本語の動作要件に記載されている製品（機能）が対象です。



ソフトウェア アップグレード オプションの利用例

Arcserve UDP 9000 v2 に接続したテープ装置へ一次バックアップ。

Premium Edition にアップグレードする事で、Arcserve UDP 9000 v2 シリーズのストレージと同容量までのバックアップ対象データを **Arcserve Backup** で守れます。



※ 上記の構成ではテープ装置に接続するための SAS/FC オプション カードも必要です。



価格表（本体）

| 製品名称 | 価格（税別） | 総額（税込価格） |
|--|-------------|-------------|
| 本体製品 | | |
| Arcserve UDP 9200 v2 Integrated Backup Appliance (RAID5、12TBモデル) | ¥5,900,000 | ¥6,490,000 |
| Arcserve UDP 9200-6 v2 Integrated Backup Appliance (RAID6、8TBモデル) | ¥4,900,000 | ¥5,390,000 |
| Arcserve UDP 9220 v2 Integrated Backup Appliance (RAID5、24TBモデル) | ¥8,900,000 | ¥9,790,000 |
| Arcserve UDP 9220-6 v2 Integrated Backup Appliance (RAID6、16TBモデル) | ¥7,900,000 | ¥8,690,000 |
| Arcserve UDP 9400 v2 Integrated Backup Appliance (RAID6、40TBモデル) | ¥12,900,000 | ¥14,190,000 |
| Arcserve UDP 9420 v2 Integrated Backup Appliance (RAID6、80TBモデル) | ¥17,900,000 | ¥19,690,000 |

※ 最新の価格表は <https://arcserve.com/jp/jp-resources/licensing-options/> でご確認ください。

※ Nutanix AHV、Nutanix Files 環境をご利用予定の方は購入時に申請していただければ無償で対応するライセンスを提供します。



価格表（オプション カード）

| 製品名称 | 価格（税別） | 総額（税込価格） |
|---|----------|------------|
| オプション カード | | |
| 4 port 1GbE network card (4 x RJ45 Copper) | ¥149,000 | ¥163,900 |
| 2 port 25GbE network card (2 x SFP28) - Mellanox MCX4121A-ACAT*1 | ¥136,000 | ¥149,600 |
| 2 port 10GbE network card (2 x RJ45 Copper) - Intel X550T2*7 | ¥316,000 | ¥347,600 |
| HBA for Tape Devices - Broadcom SAS 9500-8e (2 x SFF8644 connector) | ¥382,000 | ¥420,200 |
| 16Gb Fibre Channel Host Bus Adapter (1 x 16Gb Fibre) – Marvell QLE2690-SR-CK *6 | ¥648,000 | ¥712,800 |
| 16Gb Fibre Channel Host Bus Adapter (2 x 16Gb Fibre) – Marvell QLE2692-SR-CK *6 | ¥944,000 | ¥1,038,400 |

※ 最新の価格表は <https://arcserve.com/jp/jp-resources/licensing-options/> でご確認ください。

※ 各製品にはケーブルは付属しません。別途ご用意ください。

*1 Mellanox社製の Direct Attached Cable または SFP+ / SFP28 トランシーバをご利用いただくことを推奨します。

*6 納品までに通常よりお時間をいただいております。詳しくは Arcserve ジャパン・ダイレクト または Arcserve 営業までご相談ください。

*7 2023年6月26日以前に出荷済み（Arcserve UDP 8.1 & Windows Server 2019以前が搭載）の Arcserve UDP Appliance へは増設できません。



価格表（その他のオプション）

| 製品名称 | 価格（税別） | 総額（税込価格） |
|---|-------------|-------------|
| ソフトウェア アップグレード オプション | | |
| Software Upgrade to Premium Edition | ¥2,600,000 | ¥2,860,000 |
| Software Upgrade to Premium Plus Edition | ¥5,100,000 | ¥5,610,000 |
| Software Upgrade to Premium Edition (9400/9420 v2用) | ¥6,400,000 | ¥7,040,000 |
| Software Upgrade to Premium Plus Edition (9400/9420 v2用) | ¥12,800,000 | ¥14,080,000 |
| サポート オプション | | |
| 24時間365日 ハードウェア サポート オプション *2 | ¥1,780,000 | ¥1,958,000 |
| Arcserve バリューサポート(1ヶ月) *3 | ¥111,000 | ¥122,100 |
| Arcserve UDP 9200/9200-6 v2 (12TB/8TBモデル) HDD/SSD 返却不要オプション *4 | ¥53,000 | ¥58,300 |
| Arcserve UDP 9220/9220-6 v2 (24TB/16TBモデル) HDD/SSD 返却不要オプション *4 | ¥93,000 | ¥102,300 |
| Arcserve UDP 9400 v2 (40TBモデル) HDD/SSD 返却不要オプション *4 | ¥129,000 | ¥141,900 |
| Arcserve UDP 9420 v2 (80TBモデル) HDD/SSD 返却不要オプション *4 | ¥267,000 | ¥293,700 |

※ 最新の価格表は <https://arcserve.com/jp/jp-resources/licensing-options/> でご確認ください。

*2 弊社営業時間外の問合せ受付はハードウェアの問題に限ります。切り分け後にソフトウェアの問題だと判明した場合は、翌営業日以降の対応になります。

*3 バリュー サポートを同時に購入する事で、納品日より30日以内先の日付をメンテナンス開始日として指定できます。バリュー サポート期間中のテクニカル サポートは平日9:00-17:30での対応となります。

*4 HDD/SSDを修理交換する際に、故障部品を弊社に返却することなくお客様にお引渡しするサービスです。HDD/SSD障害と判断された場合にのみ有効なオプションで、ソフトウェア障害等には適用されませんのでご注意ください。また、ホルダーは交換・返却頂く必要がございますのでご了承ください。



もっと詳しく知りたい方は

Arcserve.com/jp のカタログ センターに掲載されている設定手順書やお客様導入事例、「よくある質問と回答」もご覧ください。

Arcserve カタログセンター

検索

無償トライアル サポート Arcserve 製品ブログ カタログセンター イベント・ウェビナー クラウドポータルログイン 日本語 検索

Arcserve が選ばれる理由 製品 ソリューション パートナー 購入方法 会社概要 お問い合わせ

カタログセンター

シリーズ
クラウドサービス
UDP
UDP Appliance
Arcserve OneXafe
Backup

UDP Appliance
UDP Appliance - カタログ:
[UDP Appliance 9000 シリーズ 製品カタログ](#)
[UDP Appliance 8000 シリーズ 製品カタログ](#)
[UDP Appliance 7000 シリーズ 製品カタログ](#)

UDP Appliance - プレゼンテーション:
[UDP Appliance 9000 シリーズ ご紹介 プレゼンテーション](#)
[UDP Appliance 8000 シリーズ ご紹介 プレゼンテーション](#)
[UDP Appliance 7000 シリーズ ご紹介 プレゼンテーション](#)

arcserve®

FAQ / Arcserve Appliance / Rev1.1

ライセンスに関する良くあるご質問と回答

Arcserve® UDP 9000 Appliance シリーズ

- Arcserve UDP 9000 Appliance シリーズ（以下 Arcserve UDP 9000 シリーズ）では標準でどの機能が使えますか？**
Arcserve UDP Advanced Edition および Arcserve UDP Advanced Edition for Nutanix の機能が使えます。Arcserve UDP Premium Edition 以上の機能である「役割ベースの管理」や「ハードウェア スナップショット対応」、「アシユアード リカバリと SLA レポート」を使用するには、ソフトウェア・アップグレード オプション製品をご購入ください。
- 仮想スタンバイやインスタント VM 機能を使用できますか？**
はい、オプション不要で使用できます。パフォーマンスの観点で、Arcserve UDP 9000 シリーズ とは別の仮想基盤に仮想マシンを作成することをお勧めします。
- Nutanix AHV 上の仮想マシンや Nutanix Files を保護できますか？**
はい、Arcserve UDP 7.0 以降を利用することで、オプション不要で Nutanix AHV 上の仮想マシンのエージェントレス バックアップや Nutanix AHV を利用した仮想スタンバイ/インスタント VM が行なえます。また、Arcserve UDP 8.0 以降では Nutanix Files のスナップショットと連携したバックアップが可能です。Nutanix AHV/Nutanix Files をご利用予定である事を Arcserve UDP 9000 シリーズの購入時に [Registration form](#) に記入いただくか、[無償アップグレード申請フォーム](#) でお知らせいただければ、必要なライセンスを提供いたします。

Arcserve UDP Appliance 導入事例



国際基督教大学 様

**HCIへのシステム移行
(V2V) とエージェントレス
バックアップに Arcserve
UDP Appliance を採用。**

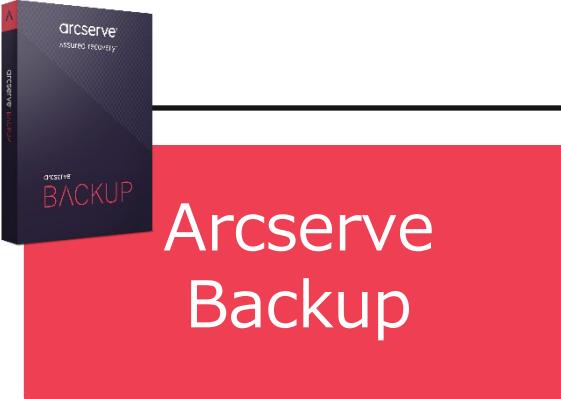
入間市役所様

ライセンスフリーの
Arcserve UDP Applianceで
仮想化基盤のバックアップ費用を大きく削減！

江別市役所 様

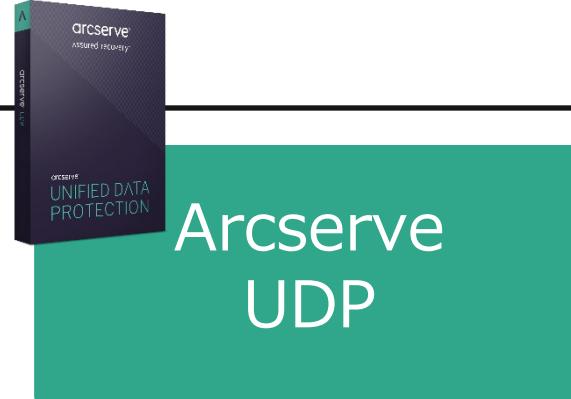
Nutanix AHV と VMware のバックアップ一本化。バックアップの質が向上したことが一番の効果。

導入前にご参加ください：Arcserve 無償ハンズオン セミナー



Arcserve
Backup

1. 入門編
2. システム復旧編



Arcserve
UDP

1. 前編(Agent)
2. 後編(Server)
3. Linux Agent 編



Arcserve
Replication/
High Availability

1. 前編 (Replication)
2. 後編 (HA)



お申込&詳細はWebで！

Arcserve セミナー

検索

